

依存症によるさまざまな影響

●健康の問題

- ・睡眠や食事が疎かになる
- ・身体や精神の障害
- ・性格の変化



●家庭の問題

- ・家庭内での暴言や暴力
- ・家族の健康状態の悪化
- ・家族関係の崩壊

●生活の問題

- ・仕事・学校を休みがち
- ・周囲からの敬遠
- ・失業・退学・借金

●対人関係の悪化

- ・友人・知人が離れ孤立

人生
100年時代の

健
康
管
理

前回はアルコール依
存症について説明し、

WHO(世界保健機関)
が開発した依存症のス

しおりか。
2013年の報告で
結果はいかがだったで

も重要で、飲酒運転で
検挙された男性の47%



【プロフィル】広島県生まれ。1976年広島大学医学部卒業後、聖路加国際病院内科勤務。99年東京医科大学循環器内科主任教授。2020年から現職。総合内科専門医、日本循環器学会専門医、元日本循環器病予防学会理事長。

は本の心身だけではなく、家族、職場、地域社会に影響を及ぼします。飲酒が原因で遅刻、欠勤、仕事効率の低下、仕事上のトラブル、人間関係の悪化、失業や貧困、離婚問題にもつながります。家庭内暴力、外出先での暴力行為、無理な飲食や窃盗などの犯罪に発展する場面もあります。

⑩ アルコール依存症の現実は

2%、女性の38%、9%
には、AUが依存症と考えられて
います。

DITで20点以上のア
ルコール依存症に
は必要ない人が
は10万

飲酒がうつ病を併
起します。依存症に
かかることがあります
ます。

認知症の原因にもな
ります。大量飲酒経験
のある高齢者は認知
症になるリスクが4.

6倍、施設所中の認
知症の高齢者の29%は
過度の飲酒によって
生じる社会的損失は計

15点以上の
睡眠も障害されま
す。特に寝起き注意
です。代謝物のアセトア
ルデヒドが脳を刺激

します。浅い眠りの中途覚
醒、朝起きたときの睡

問題飲酒
はあります。
56万人い
し、覚醒反応を起こし
ます。浅い眠りの中途覚
醒、朝起きたときの睡

問題飲酒
はあります。
56万人い
し、覚醒反応を起こし
ます。浅い眠りの中途覚
醒、朝起きたときの睡

問題飲酒
はあります。
56万人い
し、覚醒反応を起こし
ます。浅い眠りの中途覚
醒、朝起きたときの睡

保健・福祉